



らぶく La・BOOK

3月号

No.81

堀金図書館には

こどもたちに大人気のぬいぐるみが来館を待っています。ところが「アンパンマンがないよ」「どこへいったの」と、児童コーナーのぬいぐるみたちが姿を消した期間がありました。

司書さんは「お風呂に行っているよ」「体を洗っているよ」「もうすぐ帰ってくるからね」と、声がけするひとコマがありました。お母さんによると「ぬいぐるみに会いに図書館へ行こう」とのことです、うれしい限りでした。

講座には、親子で参加できるものがあります。工作、体操、料理など身近で楽しく触れ合える場を提供。そこには、必ず絵本が登場して、お話を聞いているうちにわくわく感がでてきます。



12月8日(土)のわくわく講座『おさるのジョージのピザ』には、エプロン姿のお父さんの参加もあり大変にぎわいました。焼きあがったピザの味も格別で「お家で作ってみよう」との声も。子育て時期は大変ですが、家族や友人とわいわいがやがや交流する中で、こどもたちがすくすく育っていきます。図書館は、子育てのヒントがたくさんつまった宝箱です。



次回：『のるもので あそぼう』 3月28日(木) 10時~12時
対象：小学生以下のお子さん(15人程度)
未就学のおさんは保護者の方と一緒に。
申し込み：2月26日(火)から、堀金図書館まで(72-3601)

中央図書館

奮闘!?調べもの日記(レファレンス)

「長谷川清登(はせがわせいと)」



明治29年に豊科上鳥羽に生まれ、のちに松本市の長谷川家に養子に入る。

長谷川は日本初の一等飛行機操縦士で、初めて飛行機で日本アルプスを越え凍結した諏訪湖に到着後、黒部峡谷の航空写真撮影をした人物。大正13年に郷土訪問を試み、豊科町

の上空から松本市に飛来し市民の歓迎を受けている。

当時の松本市長が会長とする長谷川飛行士後援会が資金を募り、笹部地区(現陸上自衛隊松本駐屯地の場所)に開設したのが笹部飛行場である。この飛行場は、国内初の民間飛行場として知られる。



<関係資料>

『豊科町誌 近現代編』

豊科町誌編纂委員会／豊科町誌刊行会 1997年

『夜明けの翼』 中野 正実 1982年

『長野県民100年史 1』

郷土出版社 1984年

『ふるさと余情』

長沢 良一／中日ホームサービス社 1979年

『信州松本絵葉書集成』

窪田雅之／書肆秋櫻舎 2009年

私と図書館

三郷中学校2年 木村日菜子

私は、小学生の頃とても本が好きでした。特にファンタジーなどの小説が好きで、シリーズを読破したらまた別のシリーズのもっと字の多い本、というように色々な小説を読んでいます。ですが、中学生になって部活に入ると図書館になかなか行けなくなり、本を読む時間が減ってしまいました。

そんな中、職場体験学習で図書館に来て、昔読んでいた本の背表紙を見た時にまた読みたくなって、学校の図書館に行く回数を増やしたり家に持ち帰って読んだりしました。すると、本からは色々なことが学べることに気がきました。分からない漢字があったら調べたり、本を読むことで表現の仕方の種類が増えたりしました。

職場体験学習で本のおもしろさに気付いたので、これから図書館を利用していきます。



2月貸出ランキング

一般書

- 1 素敵な日本人／東野圭吾
- 2 マスカレード・ナイト／東野圭吾
- 3 神様のカルテ 3／夏川草介
- 〃 つくもがみ笑います／畠中恵
- 〃 七つの会議／池井戸潤
- 〃 火花／又吉直樹
- 〃 マスカレード・イブ／東野圭吾
- 8 神様のカルテ 1／夏川草介
- 〃 神様のカルテ 2／夏川草介 他多数

児童書

- 1 くだもの／平山和子
- 2 しろくまちゃんのほっとけーき／わかやまけん
- 〃 だるまさんの／かがくいひろし
- 4 どうぶついろいろかくれんぼ／いしかわこうじ
- 〃 バムとケロのおかいもの／島田ゆか
- 6 ことわざ／島倉節尚
- 〃 ざんねんないきもの事典〔正〕／今泉忠明
- 〃 写真で読み解くことわざ大辞典／倉科節尚 他多数

AV 資料

- 1 借りぐらしのアリエッティ／米林宏昌監督
- 2 みんなのあづみの／安曇野市農業再生協議会
- 3 ayaka's History 2006-2009／絢香
- 〃 とんりのトトロ／宮崎駿監督
- 5 あづみの健康体操／安曇野市役所保健医療部健康推進課 他多数

豊科図書館から

本のソムリエ(司書)おすすめ本

一般書

『野蛮な読書』平松洋子／集英社

作者の豊かな読書遍歴を、魅力的な文章で綴るエッセイです。

一冊の本からこぼれ落ちるように、次の本そのまた次の本へとつながっていく様には、本と切っても切れない関係を作り上げてきた作者

の人生を想います。

紹介された全ての本を、今すぐ手に取って読みたい！という衝動にかられ、読み尽さないと終われなくなるので注意してお読みください！

児童

『となりのせきのますだくん』

武田美穂／作・絵 ポプラ社

みほちゃんは、ちょっと気弱な女の子。なんだか今日はあんまり学校に行きたくありません。頭がいたくなればいいのに。

お腹がいたくなればいいのに。それは隣の席のますだくんが苦手だから。ますだくんは、いつもみほちゃんにちょっかいをかけてくるのです。ある日みほちゃんは、ますだくとケンカをしてしまい……。

もうすぐ小学生になる子も、もう小学生になった子にもピッタリの絵本です。

表紙

表紙

2019 年本屋大賞/ミネート作決定!!

- 『愛なき世界』（三浦しをん／中央公論新社）
- 『ある男』（平野啓一郎／文藝春秋）
- 『さざなみのよる』（木皿泉／河出書房新社）
- 『そして、パトンは渡された』（瀬尾まいこ／文藝春秋）
- 『熱帯』（森見登美彦／文藝春秋）
- 『ひと』（小野寺史宜／祥伝社）
- 『ひとつむぎの手』（知念実希人／新潮社）
- 『火のないところに煙は』（芦沢央／新潮社）
- 『フーガはユーガ』（伊坂幸太郎／実業之日本社）
- 『ベルリンは晴れているか』（深緑野分／筑摩書房）

編集・発行・お問い合わせ



- 中央図書館 ☎ 84-0111
- 豊科図書館 ☎ 71-4022
- 三郷図書館 ☎ 76-3078
- 堀金図書館 ☎ 72-3601
- 明科図書館 ☎ 62-1122

(図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>)

※編集後記※
 市民タイムス(2/25)に、『大好きな読書夕食後に没頭』と題して「『本のお年玉』は、今まで借りたことのない本と出会うので、新しい分野を手にするきっかけになります。(中略)幾つになっても、どんな本を借りようかと館内を歩くだけで、ワクワクします」(安曇野市女性)との声がありました。図書館人として、嬉しい声です。

